

労働安全・労働衛生コンサルタント試験の概要

《試験概要》

1. 受験申請者数

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
労働安全	筆記試験	994人	985人	938人	892人
コンサルタント	口述試験	196人	269人	178人	159人
労働衛生	筆記試験	321人	309人	309人	299人
コンサルタント	口述試験	367人	341人	296人	301人

2. 試験手数料

24,700円 ※ 政令に規定されている。

《試験問題の作成から実施までの過程》

○ 筆記試験

1～3月 試験員(56人)の選定
 4～7月 試験問題作成 試験問題作成委員会 計17回
 6月 官報公示
 7月 受験申請書受付、資格審査
 9月 試験問題決定
 10月 試験実施、採点(実施は6センター+東京)
 11月 試験結果検討、厚生労働省への結果報告
 12月 結果発表、結果通知

○ 口述試験

11月 受験申請受付、資格審査
 11月 試験員(46人)の選定
 1～2月 試験実施(実施は、大阪及び東京)
 2月 結果とりまとめ、厚生労働省への結果報告
 3月 合格発表、結果通知 * 担当人員数 4人

《指定試験制度の趣旨・指定理由》

1. 指定試験制度の趣旨

従来、国が実施していたものであるが、試験の受験者数が急増しており、また、行政改革会議の最終報告(平成9年12月3日)等の要請もあり、行政事務の簡素合理化の観点から、平成11年に労働安全衛生法の改正を行い、指定試験機関による試験の実施を可能としたものである。

2. 当該法人を試験機関として指定する理由

労働安全衛生法に基づく免許試験、作業環境測定士試験も実施しており、労働安全衛生関係の試験事務についてのノウハウの蓄積がある当該法人において試験事務を実施することが効率的であるため。

《試験事務の収支状況》

労働安全・労働衛生コンサルタント試験の収支状況

		(千円)			
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
収入		39,915	38,334	36,605	34,851
	手数料	39,915	38,334	36,605	34,851
	補助金	0	0	0	0
支出		159,300	154,976	145,097	143,704
収支		△119,385	△116,642	△108,492	△108,853